

OIC-PF 協働プロジェクトのご案内

OIC-PF 協働プロジェクトとは、OIC-PF 会員が実施したいプロジェクト(期間が定められた独自の活動)を会員の皆様に提案し、賛同する会員で協働して運営していく活動をいいます。

OIC-PF 事務局は必要に応じてプロジェクトの実現のためのマッチングやサポートを行っていきます。OIC-PF 協働プロジェクトを OIC-PF で行うための手続きやプロジェクトが得られるサポートは以下のとおりです。

1. OIC-PF 協働プロジェクトの成立

- 2 者以上(少なくとも 1 者は会員)であること
- プロジェクトを担うリーダーが決まっていること
- SDGs に資する活動内容であること(国際協力に直接関わるものでなくても可です。ただし活動においては可能な範囲でグローバルな視点での学びや取組みの要素も入れるように努めてください。)

2. OIC-PF 協働プロジェクトが受けられるサポート

- JICA 沖縄の施設利用(申請書の提出を不要とし、利用料を免除します)
- OIC-PF 事務局による広報・情報発信(イベントの規模や内容に応じて、ちらし作成等の費用の支援が可能な場合がございます。)
- JICA 沖縄、OIC-PF の後援名義等の提供
- OIC-PF 事務局からのサポート(事務局や会員の有する知見の提供、OIC-PF 内外の団体とのマッチング、各種情報提供、プロジェクトマネジメントに関する助言等)

3. OIC-PF 協働プロジェクトの実施の流れ

- (1) アイディアシート(別紙 1)を OIC-PF 事務局に提出してコンサルテーションを受け、承認を得ていただきます。チームメンバーを探している場合は事務局がマッチングをお手伝いします。
- (2) OIC-PF 事務局との相談のもと、活動を進めながら OIC-PF 協働プロジェクト概要(別紙 2)を決定してください。
- (3) 少なくとも月 1 回を目安とした定期的なミーティングを開催してください。また、OIC-PF 事務局から月に 1 回を目安に進捗や支援を得たいこと、お悩み事等を電話等でヒアリングします。
- (4) 3 か月に 1 度を目安に簡易的な定期レポート(別紙 3)を提出していただきます。また、プロジェクト終了時には別紙 3 と同様の内容で終了時レポートを提出してください。

4. OIC-PF 協働プロジェクト実施時の留意点

- OIC-PF 協働プロジェクトは OIC-PF 事務局のサポートを得ながら、各団体・個人の自由な市民活動として実施するものですが、法令や公序良俗等に反することや政治活動・宗教活動等にあたる活動とならないように注意してください。
- 活動やイベントの中で生じたケガ、事故、トラブル等について OIC-PF 事務局では一切の責任を負いかねます。イベント等の内容によってはイベント保険を契約する等、各自対応をご検討ください。